

芝浦工業大学大学院教授
谷口博昭

NPO「ハッピーロードネットワーク」は、ごく普通の主婦である西本由美子理事長はじめ地元の方々が集い、「福島県民及び一般市民に対して、まち・みち・地域づくり、景観づくりの推進活動等に関するNPO」だ。私も3年前退官を契機にハッピーロードの特別名誉顧問を受けその活動を支援しており、この「桜プロジェクト」寄付金の呼びかけ人も勤めている(詳細は「ハッピーロード」ホームページを参照願います)。

私も3年前退官を契機にハッピーロードの特別名誉顧問を受けその活動を支援しており、この「桜プロジェクト」寄付金の呼びかけ人も勤めている(詳細は「ハッピーロード」ホームページを参照願います)。

NPO「ハッピーロードネットワーク」の活動

事業を行い、楽しく住みやすい地域社会の実現などに寄与することを目的に、平成20年3月NPOとして設立された。それまでも平成17年9月から沿線の高校生等の参加による国道6号のゴミ拾い、「こせざるを得なかった人々が、いつか戻れる日に満開の桜が迎えてくれることを夢見て30年後の故郷に贈る、ふくしま浜街道・桜プロジェクト」に鋭意取り組んでいる。

「ハイスクールサミット」東北「ち」の文化である。「ち」が交わり、活動展開をしてきている。更に、平成23年東日本大震災による福島第一原発の事故で、生まれ育った故郷を後に「まち」に発展してきたのが我が国の地域発展の歴史である。進化を祈念している。